

鹿児島県の幼稚園・こども園のあふれる魅力をお届けします

# むぎも新聞

令和7年度  
2025  
VOL.36



一般社団法人  
鹿児島県私立幼稚園協会



幼稚園・こども園の先生に聞いた！

# 私の園の おすすめレシピ

青森の郷土料理

## 『煮あえっこ』

### 材料

【4人分】

- ・大根 200g
- ・人参 25g
- ・ごぼう 50g
- ・椎茸 2枚
- ・木綿豆腐 1/4丁
- ・油揚げ 1/2枚

〈調味料〉

- ・みりん 大さじ1
- ・醤油 大さじ1.5
- ・砂糖 小さじ1



### 作り方

1. 材料は全て千切りにする。
2. 大根は茹でて絞り、豆腐は水を切っておく。
3. 豆腐を油で炒り、人参・ごぼうを加え炒める。
4. 椎茸・油揚げを加え、しんなりするまで炒める。
5. 全体が煮えたら大根・調味料を使う加え、ひと煮立ちさせたら出来上がり。

※ 彩りにいんげんなど緑の野菜を入れてみてください。

認定こども園 かつめこども園  
南九州市川辺町中山田1884-3  
☎ 0993-57-2525



## 『トマトの中華スープ』

### 材料

【大人3人・子ども3人分】  
(大人1人分はおかわり分として)

- ・鶏ミンチ 60g
- ・玉ねぎ 100g (大1/2個)
- ・えのき 50g (1/2袋)
- ・トマト 100g (中1/2個)
- ・干し椎茸 4g (小2枚)
- ・青ねぎ 30g (1/3束弱)
- ・出汁昆布 3cm程度
- ・卵 2個

＜調味料＞

- ・薄口醤油 32g (大さじ1と2/3)
- ・塩 1g (ひとつまみ)
- ・片栗粉 15g (大さじ1と1/2)
- ・ごま油 適量



### 作り方

1. 干し椎茸は水で戻しておく。  
戻し汁は使用するため取っておく。
2. 玉ねぎはスライス、えのき・干し椎茸は粗みじん、  
トマトは角切り、青ねぎは小口切りにする。
3. 分量外の菜種油(ごま油でもOK)で、鶏ミンチ・玉ねぎ  
を炒める。
4. 3に椎茸の戻し汁と水(合わせて730ml)と昆布を加えて  
火にかける。
5. 煮立ってきたら、昆布を取り出し灰汁をとる。
6. きのことトマトを加えて煮えたら、醤油・塩で調味する。
7. 火を止めて倍量の水で溶いた片栗粉を混ぜ入れる。
8. 強火にしてぐつぐつしてきたら、汁を混ぜながら溶き卵を  
少量ずつ流し入れる。
9. 青ねぎを加えて軽く火を入れ、仕上げにごま油を入れたら  
出来上がり。

認定こども園 せんだい幼稚園  
薩摩川内市平佐町3590番地2  
☎ 0996-20-1280



## 『大豆たんぱくの ネギ醤油かけ』

### 材料

【大人2人分】

- ・大豆たんぱく 100g
- ・小ネギ 4本
- ・ニンニク 1片
- ・米粉 大さじ6

<調味料>

- ・塩こしょう 適量
- ・醤油 大さじ4
- ・みりん 大さじ4
- ・菜種油 適量



### 作り方

1. 大豆たんぱくをお湯につけ5分程置く。
2. ネギは小口切りにしておく。
3. 大豆たんぱくを水洗いし軽くしぼる。
4. 塩こしょうを振り、米粉を付けて油で揚げる。
5. 鍋に醤油、みりん、にんにくを入れ煮立たせる。
6. 揚げた大豆たんぱくにタレをかけ、小ネギを散らしたら出来上がり。

鹿屋幼稚園  
鹿屋市向江町28-3  
☎ 0994-42-3528



## 『ごぼうチップサラダ』

### 材料

【1人分】

- ・ごぼう（ささがき） 20g
- ・人参 25g
- ・きゅうり 25g
- ・コーン 8g
- ・ポテトチップス（混ぜる） 3g
- ・ポテトチップス（かける） 3g

<調味料>

- ・マヨネーズ 10g
- ・塩こしょう 適量



### 作り方

1. ささがきごぼう、せん切り人参、コーンを茹でる。
2. せん切りにしたきゅうりを塩もみし、水分を抜く。
3. 野菜の水分を切り、塩こしょう・マヨネーズで和え、  
くだったポテトチップスを半分一緒に和える。
4. 盛り付けて、残りのくだったポテトチップスを上から  
かけて出来上がり。

おおぞらこども園  
肝属郡肝付町後田9808  
☎ 0994-65-9711



福岡の大宰府を代表する餅菓子

## 『梅ヶ枝餅』

### 材料

【6個分】

- ・白玉粉 100g
  - ・上新粉 100g
  - ・熱湯 150cc〜
  - ・あんこ 180g
- (つぶあん、こしあんはお好みで！)
- ・サラダ油 適量

<調味料>

- ・砂糖 大さじ2



### 作り方

1. あんこを6等分に分ける。
2. ボウルに白玉粉・上新粉・砂糖を入れ軽く混ぜる。
3. 2に熱湯を少量ずつ加える。  
(熱いので、ヘラやしゃもじなどを使いましょう！)
4. 3が手で触れる熱さになったら手でこねる。熱湯の量を  
加減しながら耳たぶぐらいの柔らかさにする。
5. 4の生地を6等分に分け丸めておく。
6. 生地を平らに伸ばしあんを包み軽く押して平らにする。
7. フライパン又はホットプレートに油を敷き中火から  
弱火で焼き軽く焦げ目がついたらひっくり返す。  
両面が焼けたら出来上がり。

認定こども園 川辺幼稚園  
南九州市川辺町両添1061-1  
☎ 0993-56-0450







# ECEQ®

## イーセック ってなんですか？



Early Childhood  
Education  
Quality System  
全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

ECEQ®は、全日本私立幼稚園

幼児教育研究機構が開発した、「公開保育を活用した幼児教育の質向上システム」。幼稚園や認定こども園等が公開保育や園内研修を通して、自園の良さと課題を自覚し、幼児教育の質向上を目指す日本独自のシステムです。

ECEQ®実施園が「やってよかった」と実感できる、実効性のあるシステムとして実施園や専門機関から高く評価されています。

ECEQ®実施後の  
実施園保育者の声



参加者から自分たちの保育に関するフィードバックをもらう良さを感じました！

自分たちが認識していた良さと課題を改めて確認できました！

園として取り組むべき課題や方向性が明確になりました！

ECEQ®実施前の  
実施園保育者の声



自分たちの良さと課題を園全体で共有したい！

自分たちが自覚していない良さと課題、子どもの姿を知りたい！

保育についての新しい考え方や方法について知りたい！

### ECEQ®ってなんなん？

#### ①

園の保育を他園の保育者等に開く公開保育を行い、自園の課題や疑問など保育者等が知りたことに対して参加者から前向きなフィードバック（意見やアドバイス等）をもらえ、自園の幼児教育の質向上が図れる取り組みです。

#### ②

公開保育前から公開保育後の振り返りまでを園内研修として行うSTEPものプロセスがあり、公開保育だけをやりっぱなしにはしません。STEPを通して話し合いの方法や研修のスキルも学べます。

#### ③

全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の養成講座を受講し資格を持ったECEQ®コーディネーターが、STEPすべてを実施園の「やってよかった」のためにナビゲート（支援）します。



かつめこども園（南九州市）で開催されたECEQの様子



全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の養成講座を受講し資格を持ったECEQ®コーディネーター

ECEQ（イーセック）の意義は？

★ECEQ®では、同僚間の対話、コーディネーターとの対話、参加者との対話といった、多様な他者との対話が幾重にも重ねられます。こうした対話では、保育を振り返ること、自覚していただかなかった良さと課題に気づくこと、多様な教育観や考え方に触れることなどが生じます。

★ECEQ®での対話は、誰もが安心して声を出すことができ、多様な考えを交わし合える場になっているのです。

★そのための手がかりとして「問い」があり、コーディネーターの支えが重要な役割を果たしていると考えられています。

★「見えた考察を探索的に言葉で表現し、その言葉を相互に補い合いながら物語り合うことで、相互の見方、多様な見方を学ぶこと」（秋田 2017）

↓新たな「意味生成」へとつながりうる



▲令和5年度ECEQ®実施園となった「かつめこども園」

公開保育終了後は、参加者から様々な視点で前向きなフィードバックを「対話」を通して得ることが出来る。

鹿児島県のECEQ®コーディネーターにインタビューしてきました



こしみず もとい 先生  
阿久根めぐみこども園  
理事長・園長

ECEQ®Co.は  
実施園の伴走者

私は全日本私立幼稚園幼児教育研究機構のECEQ®担当専門委員で九州地区を担当しており、全国にECEQ®の良さを普及していく立場でもあります。保育の質はいろんな側面から捉えることができますが、保育実践の質向上は、ものを揃えればよいという訳ではないので、園全体として取り組まなければうまくいきません。

ECEQ®はSTEP→STEP5というプロセスをコーディネーターと共に園全体で取り組みます。大がかりな仕組みですが、それ故、職員相互の想いに触れたり、ECEQ®の各プロセスが実施園に財産としても残っていきます。「やってよかった」と言ってもらえるよう全力で伴走します。

令和7年度ECEQ®実施園



学校法人橋口学園（鹿児島市）  
認定こども園・吉田南幼稚園  
住所：鹿児島市本名町543

ECEQ®公開保育開催日  
令和7年11月21日



# 私の好きな絵本 私の好きなおもちゃ



## 「こんにちはおてがみです」

福音館書店  
中川 李枝子・文 山脇 百合子・絵他※注

絵本を開けると10通の本物の手紙が封筒に。しかもその手紙は、「ぐりとぐら」など、人気絵本のキャラクターから送られてきたもの。まるで自分宛に届いたかのように手紙を読むことができ、手紙をもらうことのうれしさと共に絵本の世界とつながる体験ができます。

認定こども園 大崎幼稚園  
保育教諭 山口 七海 先生

## 「だいじ だいじ どーこだ」

大泉書店  
作・遠見才希子 絵・川原瑞丸

プライベートパーツと自分を守るための知識を学ぶことができます。自分のからだの大切さを知ることは、他者のからだも大切にするための第一歩。一人ひとりが大切な存在であることを教えてくれる、初めての性教育にぴったりの一冊です。

いにしき幼稚園  
看護師 松山 ゆかい 先生

## 「どうぞのいす」

ひさかたチャイルド  
作・香山 美子 絵・柿本 幸造

「どうぞのいす」は、動物たちの思いやりが優しさとなって繋がっていく心温まる絵本です。誰かのためを思う気持ちに触れ、読み終えると優しい気持ちになります。

第一鹿屋幼稚園  
教諭 中水流 菜衣 先生



## 「すうじブロック」

アーテック

子どもたちに大人気の「すうじブロック」。カラフルで視覚的にもわかりやすく、数字の理解や量など多くの概念形成が育まれます。また目と手の協調性、巧緻性など空間認知能力も必要とし遊びを通して学びの多い玩具です。驚くのは、数字を足していくと答えが同じ高さになり分かりやすいところです。

比較的安価な価格帯で購入しやすいのもメリットの一つ。幼児期の大切な時期に子どもの知育や教育におすすめです。

昭和幼稚園  
教諭 山口 琴美 先生



## 「みんなのソフトつみき」

GAKKEN

年長組がソフトつみきを使いタワーを作って遊んでいます。教室の天井に届かせることを目標に園児同士で話し合い、協力しながら工夫しています。高く積み上げることができると、うれしそうな笑顔で見に来てほしいと呼びに来てくれます。ブロックは柔らかい素材なので安全に遊ぶことができます。

幼稚園型認定こども園 共研幼稚園  
副園長 柚木 盛吾 先生

注：中川 李枝子 文 / 山脇 百合子 絵 / 筒井 頼子 文 / 林 明子 絵 / 加古 里子 作 / 富安 陽子 文 / 降矢 なな 絵 / さとう わきこ 作 / こいで やすこ 作 / 佐々木 マキ 作 / 村山 桂子 文 / 堀内 誠一 絵 / スズキ コージ 作 / カズコ・G・ストーン 作 / にしむら あつこ 絵・書き文字





# 母校の先生と語る

～鹿児島国際大学福祉社会学部～

## 座談会

幼稚園・こども園の幼稚園教諭・保育教諭として活躍されている3名の先生たち。その先生方の母校である鹿児島国際大学（以下国際大）の准教授の福島豪先生と共にざっくばらんに当時を振り返って頂きました。コロナ禍真っ只中という困難な状況に見舞われた学生生活だったようですが、学生時代の思い出から幼稚園・こども園の先生となった現在に至るまでをお話してもらいました。

―皆さんは国際大を卒業してから大学に行ったり、先生に会われたりする機会はありましたか？

**山田** 1年目の時は行きたいなと思いましたが、コロナ禍だったから、安易には行けないなって遠ざかっていました。ですが、友達の結婚式の時に大学の先生がいらっしやって、「なんで大学に来ないの？顔出しなさいよ」って言われ、「行っておけばよかったな」みたいなのはありますね。1年目も3歳の担任をさせて頂いて、ペアのパートの先生と一緒に見てたんですけど、自分が何やってるかわからないし、とにかくそのパートの先生についていくのに必死だったから。ちょっと気分転換じゃないけど、相談とかできたらアドバイスとかいろいろもらえたのかなとは今になって思います。

**中蘭** 私は卒業後も結構、大学に行っていました。福島先生の研究部会に入ってたので、教育実習前もどうしようとかいう相談をさせていたでいて。1年目が3歳の副担任だったんですけど、その子との関わり方でどうしよう、うまくいかないって毎日家に帰ってへこんでいて。考えても埒（らち）があかなくなったから、休みの日に大学に行こうって思ってた。そんな感じで事あるごと、年に3、4回ぐらい行っていました。

**福島** もっと来てなかった？懐かしいって一瞬も思わないくらいのペースで（笑）

**中蘭** 2ヶ月ぐらいでまた違う悩みが出てきて、とりあえず行こうって（笑）。結構お世話になりました。

―何がきっかけで幼稚園の先生を目指すようになったんですか？

**内野** 私の母が保育士をしていたのと、私に通っていた幼稚園と小学校は隣同士にあって。一緒に交流して給食を食べたり、ふれあい遊びをする時間があってたりして。卒園してから幼稚園の先生と会



学生一人ひとりが進みたい道を明確にして学ぶことができるよう幅広い専門科目を開設。だれもが幸せに暮らせる社会を実現するため、豊かな人間力と確かな実践力を育む。



山田 望先生  
認定こども園  
吉田南幼稚園  
保育教諭(6年目)  
2020年卒業



内野 望先生  
認定こども園  
吉田南幼稚園  
保育教諭(3年目)  
2023年卒業



中蘭 留未先生  
認定こども園  
めぐみ幼稚園  
保育教諭(3年目)  
2023年卒業



福島 豪先生  
鹿児島国際大学  
福祉社会学部  
児童学科 准教授



う機会が結構あって、卒園後も関係を大事にしてくれ、いつも変わらず接してくれる姿に憧れを持ちました。

**山田** 転勤で2年間鹿児島市にいたんですけど、また出身の種子島に戻って、通ってた幼稚園の近くに住み始めたので、ちょこちょこ幼稚園に遊びに行くようになって。年長のときの担任の先生がずっとそこで働いていて、保育をする姿を見ることもあったのでかっこいいと思って小学校3年生くらいから目指し始めました。周りには「これから少子化になっていくんだからやめなさい」とか言われながらも、絶対なるんだって言って。大学は子ども関係の資格を取れる鹿児島国際大学に入学しました。今は「先生をしてるんだよ」ってみんなに自慢してくれるくらいに誇りに思っていてくれるので、良かったなと思ってます。



**中蘭** 私は小学校の先生になってくると国際大に入りました。幼稚園・保育園の資格も取れるなら取っておくかなぐらいの感覚で最初は授業をうけていたんですけど。

1年・2年で幼児教育の先生方のいろんな講義を受けて、なんか幼児教育面白そうだなっていうふうに思い始めて。そのとき国際大附属の鹿児島幼稚園で学生アルバイトを募集していて、子どもと触れ合う機会として始めてみました。その中で、子どもができなかったことができるようになった瞬間に先生方が、自分のことのように弾ける笑顔で喜んでいたのがとても印象に残っていて。子どもたちの成長をこんなに間近で見れるって素敵だなあと思ってた幼稚園で働きたいと思い始めました。



**福島** 小さいときから保育者になりたい、あるいは小学校の先生になりたいって決めている学生もいるんですけども、でも半分ぐらいはどの道を選択しようかなって悩んでいる学生さんも結構いるんですよ。児童学科としては、「人を

育てる人」になることは、幼稚園・小学校どこに行っても変わらないので、その共通する大事な部分っていうのはやっぱりあると思うんですよね。そこを各科目を通して教えていって、あとはやはり学生が選ぶことなので。「先生」の仕事の大変さもそうですけど、それ以上の素晴らしさをわかってもらいたいので、そこは入学した段階から伝えようと思っていますね。

―大学生活の中で印象に残っていることってありますか？

**山田** サークル活動が楽しかったです。野球部のマネージャーをしていて、練習もほぼ毎日ありました。一時期マネージャーは1人だったんですけど、途中から後輩が入ってきて3人で楽しくワイワイやっていました。高校の時もしたかったんですけど、それも家族に「本当にできるの？」って言われて、そこでもう無理かもしれないって思った自分もいて。でも大学の時やっとならばよかったって思う自分もいたので、大学生で頑張ろうと思って始めました。サークルがあったから大学生活を楽しめたかなっていうのはあります。

**中蘭** 私は福島先生がしていた伝承遊びの研究部会に入っていたんです。

**福島** 時間割以外でも課外活動として学びを深めましょうという児童学科独自の研究部会があつて。僕がもともとけん玉が好きだったので、授業でも取り上げていました。僕が鹿児島に来て2年目の時「Traditional Play研究部会」という名前の研究部会を立ち上げて、彼女は1年生の時からその研究部会に来てくれていました。いきなり「研究部会に入りたいです」って研究室を訪れたのが始まりで、丸4年間やってくれました。



**中蘭** 福島先生はけん玉がすごくお上手で、先輩方もけん玉が上手で。最初はけん玉が「めっちゃかっこいい!」と思って憧れで入ったんですけどけん玉以外にも伝承遊びにはいろんなものがあることをあらためて知りました。20歳超えた大人が全力でケイドロをしたりとかだるまさんが転んだをし



たりとか、足がつるんじゃないかっていうくらい本気で遊んでいたのがすごい楽しい。子ども心を思い出して大人になっても遊べたのがすごい楽しかったなっていうのはいまだに思っています。そこでやっていた伝承遊びを園でもたまにしてみたりしていて、保育の種みたいなものをいっぱい頂いたなと思っています。

**内野** 表現の授業で、屋外に葉っぱとか花とか自然物を取りに行つて、それを自分の好きなように紙に貼り付ける活動があつて。動物の形にする子もいれば、私は花束みたいな形にしていたんですけど、すごく印象に残っています。1年目の時に預かり保育の担任だったんですけど自然物を使って画用紙内に思い思いに並べて貼り付ける活動をそういえば取り入れたなあと出して、ふと大学の授業と仕事繋がっていたんだなと感じました。

―保育をやっていてやりがいを感じる時ってどんな時ですか。

**山田** 一番は子どもの成長が見れたとか、根気強く何回も一緒に援助して頑張ってきて、やっとできた瞬間に立ち会えた時、やってて

よかったって思います。これは自分しか見られないというか、この職業だからこ所感じられるやりがいだなんて思っています。子どもたちの声を拾って、それを保育環境に反映させて、そこから遊びが広がったときは、「わあ、よかった。これちよつと進めてよかったな」とかっていうのはすごく思います。

**内野** 私も子どもの成長を見られたのが一番なんですけど、去年初めてクラスの担任をさせていただいてやつぱり4月の頃はできなかつたことができたりとか今違うクラスを持ってあらためて離れて気づくこととかもあつたりしてそこはやつぱり働き続けていく中で見えるものもあるんだな一って思います。

**中蘭** 先生方と一緒に、子どもの成長っていうのもあるんですけど、保護者の方と一緒に悩めることか、考えられる関係を築けることも大事にしています。今受け持っている1歳児クラスでは「毎日家でイヤイヤしてます」と言われたら、「じゃあ今日はこの声かけで園でよかったからお家でもやってみてください」とかお伝えしながら、一緒にお母様方と保育・子育てをしていけることにやりがいを

感じています。それは誰に相談しても親身になって聞いてくれる国際大の先生が多かったからだなと思っていて。一緒に悩んでくれる、考えてくれるっていう大学時代の経験があつたから今があるのかなあと思うこともあります。



**福島** それはたぶん国際大の校風なのかなって思います。僕が国際大で勤務し始めた当初からアットホームな大学だなという印象でした。卒業したゼミ生が連絡くれることもあれば、中蘭さんみたいにゼミ生以外でも連絡をくれることもあります。連絡をくれるっていうのはすごく嬉しいですね。卒業してからもつまづくこともやつぱりありますし、そういう時はいつでも帰っておいでというスタンスでいますね。人は大事にされない

と、誰かを大事にできないと思うんです。だから大学としては、学生を大事にしたいっていう気持ちがあつて、それは甘やかしではなく、人として必要なことだと思っています。その恩返しは大学の教員にではなく、これから出る社会にしてもらえれば本望です。大学の4年間かけてそういうことを吸収してくれてるんじゃないかなって思いますね。

さつき先生方がやりがいの話をしたと思うんですけど、やりがいがあるっていうのを学校では伝えないうようにしてるんですよ。それって自分たちで見つけるもので、押し付けるべきものじゃない。先生方の話を聞いて、それぞれにやりがいを見出すことができていてよかったって思いながら聞いていました。

#### 座談会後記

卒業後も変わらず寄り添い続ける福島先生をはじめとした国際大の先生方の姿勢は、学生一人ひとりを大切にしたいという思いにあふれており、その経験こそが、やがて「人を育てる人」になるための大切な土台になるのだと感じました。貴重なお話ありがとうございました。



# PHOTO

日常の風景 | 2025

「子どもたちの世界」何を楽しみ・何にワクワクしているのか  
普段の幼稚園での姿を少しだけご紹介



陽だまりの中で影とあそぶ

園名：認定こども園武岡幼稚園

住所：鹿児島市武岡5-26-6

電話：099-282-7000



うわあ〜♪みずだ!!

園名：認定こども園カトリック国分幼稚園

住所：霧島市国分中央3丁目13-18

電話：0995-45-0463



探究の世界と時間  
~なんだろうね~

園名：宮内認定こども園

住所：霧島市牟人町神宮1丁目12-13

電話：0995-42-0171



大物ゲットだぜ！

園名：コスモス幼稚園

住所：指宿市十二町2338-5

電話：0993-22-5558





# episode

こどもって…

すごい！ おもしろい！



**見** 立て遊びを楽しめるようになった0歳児クラスの子どもたち。あらゆる場面で先生の真似っこ、おうちの方の真似っこ、お友だちの真似っこをする姿が見られます。あるときお人形を出して遊んでいると…お人形を並べ、お布団をかけて、まるで赤ちゃんを寝かしつけるように優しくトントンしてみたり、おもちゃの哺乳瓶を口元へ持っていったり、にこにこしながら話しかけるような素振りが見られました。この様子から共感力や愛着といった心の育ちを感じるとともに、その愛らしい姿に職員みんなでほっこりした気持ちになりました。

千年幼稚園 副理事長 永吉 あかり

**「も** うすぐ4歳だから！」と何でも挑戦したがる3歳の我が子は、祖父母宅に行くと、推しのつなぎを着て牛のお世話をします。怖くて近寄れない我が子は、牛に向かって歌いながら草を投げた後、牛が舌を必死に伸ばして草を食べる姿を応援！「牛もミルクを飲んで大きくなるんだよ」と一丁前なことを言いながらのミルクやりは「こっち来ないで！僕はミルクじゃな～い！」と大騒ぎ。終わると「働いた～」とお茶を飲んで、「ちょっと休憩」と虫探し。まだまだ虫は捕まえられず（触れず）捕獲もリリースも母の役目。「もうすぐ4歳、でもまだ3歳」そんな狭間で行ったり来たりしながら、全力で今を楽しみ、毎日ぐんぐん成長しています。

信愛こどもの園 保護者 N・A



**「マ** マ、捨てちゃダメだからね。」

新聞紙の球を大切にカバンに入れて帰る息子。ただのゴミのように見えても、息子にとっては大切な練習道具。

帰宅後、姉を相手に打撃練習が始まる。口にする言葉や歌はいつも野球の事ばかり。その姿に、私は嬉しさと頼もしさを感じています。

5歳の誕生日には初めてプロ野球観戦をプレゼント。迫力ある光景「夢の世界」が心に焼き付けられる1日になりますように…。

これからも夢に目を輝かせる息子が、たくさんの刺激や経験の中で夢中になれる力を育ててほしい。

今日私は、ボロボロになった新聞紙をそっと処分しながら息子の“まっすぐな夢”を応援し続けたいと思います。

信愛こどもの園 保護者 磯口有里紗

**お**

ひさまの光が気持ちいい午後。廊下で日向ぼっこしている子ども達。廊下に伸びる影も濃かったり薄かったり。この風景を何か遊びにいかせないか？と「カラーセロハン」をアトリエから持ってきました。すると「旗作る！」と旗づくりが始まりました。紙に貼っていったもののなかなかイメージ通りにならず、断念。今度は「傘に貼ろう！」となり。ビニール傘に貼ることになりました。ビニール傘に貼って影を楽しむ姿もあれば、カラーセロハンをそのまま覗いて見える世界の色の変化を楽しむ姿もあり、同じ素材・同じ空間でも楽しみ方感じ方は一人ひとり違いが見られます。

子どもたちが感じる一人ひとりのワクワクの世界を一緒になって共感し、違いを受け止めながら、その「時間」と「気持ち」を大切にしていきたいです。そのためにこういった経験をたくさん重ねていきたいなと感じます。

認定こども園武岡幼稚園 副園長 福丸 直宏







一般社団法人

鹿児島県私立幼稚園協会

会長 上原 樹縁

Uehara Tatsuyori

学校法人上原学園（肝属郡肝付町）

おおぞらこども園理事長

全員プレー・全力プレーをモットーに鹿児島県の乳幼児期の教育・保育の質の向上に向けて、日々邁進している。

## Profile

子どもは存在そのものが利他的である！

私は『子どもは存在そのものが利他的である』と思っています。「利他的」とは、自分のことよりも他者のことを思いやり、行動すること。そして利他的な人は、他者への思いやり、協力的な姿勢、そして他者の幸福を自分の幸福と考えます。つまり、周りの人たちや社会を幸せにする存在であるということです。

子どもの存在は、両親や家族、先生や地域社会の全ての人々を笑顔にさせ、幸せにします。子どもにとってみると、自分の生理的欲求や興味・関心、夢などに必死に挑戦し、成長しているだけなのかもしれません。しかし、周りの大人にとっては、子どもの存在そのものや挑戦・成長といった行為が、大人心に喜びや自信、希望や勇氣、感動といった生きる力の原動力を与えてくれる存在なのではないでしょうか。



こう在りたいという思考の導火線に火をつけてくれ、大人の行動を「利己的から利他的」へと変換する力をもっています。大人心を愛で満たし、社会を豊かで明るいものにしてくれる存在といえます。

本来は、私たち大人が子ども心に寄り添い、勇気づけや自己肯定感いっぱい環境の中、愛溢れる心豊かな人づくりに努めなければならぬのです。そういう意味からも、「子どもたちの声に耳を傾ける」ことで、大人の気づかないことや大人が忘れてしまっていることなどに気づかせてくれ、大人が社会に発信していくことに繋がります。子どもだからこそ気づけること、気づく感性を社会全体でもに育み豊かにしていくことで、『こどもがまんなか』社会づくりの大切さを発信していきましょう。そして、『子どもの存在は持続可能な社会に必然的である』という認識をみんなで共有していきましょう。

## 表紙写真

### 認定こども園あけぼの幼稚園

あけぼの幼稚園の園庭にはシンボルツリーである大きなイチヨウの木がそびえ立っています。春には新緑を楽しみ、夏は大きな木陰で涼み、秋は鮮やかな黄色の紅葉を眺め、冬は落ちる葉っぱを集めたりと四季の変化を伝えてくれる教育木として子どもたちを癒してくれています。



認定こども園あけぼの幼稚園  
鹿児島市小野4丁目4-31  
☎ 099-229-0008



昭和幼稚園  
鹿児島市原良2丁目2-1  
☎ 099-254-2082

## 背表紙写真

### 昭和幼稚園

「よし！やるぞ！」年長さんにとって幼稚園最後の運動会。これまで積み重ねてきた、かけっこや体操を皆さんの前で発表します。転んでも立ち上がり諦めず最後まで走りきること。お友達が頑張っている姿を一所懸命応援すること。チーム一丸となって組体操を成功させます。幼児期の大切な時期にたくさんの教育を受けた子どもたち。運動会が終わったらたくさんの人にほめてもらうんだ。

企画・取材・編集・構成

(一社) 鹿児島県私立幼稚園協会

調査広報委員会・部会

【担当副会長】 若松 忠洋  
(あまげ)

【委員長】 田原 慎也  
(せんたい)

【副委員長】 太保 辰美  
(たげみ)

【委員・部員】

木原 猛  
(きづみ)

福丸 直宏  
(ふくまる)

橋口 大祐  
(吉田南)

上原 啓夢  
(おまさむ)





発行 一般社団法人鹿児島県私立幼稚園協会

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5-6

E-mail jimukyoku@muzoca.net  
ホームページ <https://muzoca.net>  
Instagram muzoca\_kagoshima